介護・医療連携用紙　Q&A　Ver.1.0

Q1　歯科項目でケアマネは記載しにくい。わからないことが多い。

　　　→わかる範囲でいい。

Q2　認知症高齢者の日常生活自立度の根拠がわかるように記載してほしい。

　　　→日常生活情報の特記事項等に判断の根拠となる具体的内容をわかる範囲で記載する。

Q3　病院からの退院時サマリー等での利用はできますか。

　　　→在宅・施設等から病院へ入院するときの連携用の情報提供書として使用を開始するため、病院

からの退院時サマリーとしての運用は、現時点では行わない。

Q4　食事の項目でトロミ　あり・なしのチェックのみで増粘剤の強さを書くところがない。

　　　→特記事項に記載してください。

Q5　移動の項目にリクライニング車椅子の項目がない。

　　　→車椅子にチェックして、特記事項に記載してください。

Q5　麻痺の項目で身体のどの部位が麻痺しているか記入するところがない。

　　　→次回のバージョンアップ時に検討します。

精神機能の欄の特記事項に記載するか、退院に向けて配慮してほしいことに記載してください。

Q&Aにつきましては運用開始後、各事業所からのご質問を元に随時追加予定です。

なにかご不明点などございましたら下記連絡先までご質問をお寄せください。

|  |
| --- |
| 【能登脳卒中地域連携協議会管理局】〒926-8605石川県七尾市富岡町94番地社会医療法人財団董仙会　恵寿総合病院担当：地域連携課　細谷tel 0767-52-3211　fax 0767-52-3218e-mail　 nntk@keiju.co.jp |